

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成26年8月14日(2014.8.14)

【公表番号】特表2013-527772(P2013-527772A)

【公表日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-035

【出願番号】特願2013-510163(P2013-510163)

【国際特許分類】

C 1 2 Q	1/44	(2006.01)
A 6 1 K	31/455	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	7/02	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
G 0 1 N	33/573	(2006.01)

【F I】

C 1 2 Q	1/44	
A 6 1 K	31/455	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	45/06	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	7/02	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
G 0 1 N	33/573	A

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月18日(2014.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

冠血管疾患(CVD)を有するか、またはこれを有する疑いがある、急性期ケア環境にある対象のための治療を選択する方法であって、該方法が、

前記CVDまたはCVDが疑われる初めの3時間以内に、前記対象におけるリポタンパク質関連ホスホリパーゼA2(Lp-PLA2)のレベルを決定すること；

前記対象において前記の測定されたLp-PLA2レベルを予め決定されたLp-PLA2値と比較すること；ならびに

低レベルのLp-PLA2を有する対象について標準的な血栓溶解療法を選択し、高レベルのLp-PLA2を有する対象に、積極的血栓溶解療法、薬物の組み合わせ、および／または、介入的アプローチおよび外科的アプローチを選択することを含む、前記方法。

【請求項2】

Lp-PLA2の質量のレベルが決定される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

Lp-PLA2の活性レベルが決定される、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

低レベルのLp-PLA2が、201.5ng/ml以下であり、高レベルのLp-PLA2が、201.5ng/mlより高い、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

CVDが、高血圧、冠動脈心疾患(CHD)、心筋梗塞、脳卒中、一過性脳虚血発作(TIA)、脳血管障害(CVA)、先天性の心血管の欠陥および鬱血性心不全からなる群より選択される、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

対象が近位血管病変または近位血管閉塞を有するか否かを決定することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

近位血管病変または近位血管閉塞が、経頭蓋ドップラー法(TCD)により決定される、請求項6に記載の方法。